

NO.11

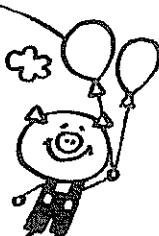
H28.3.1

立春を過ぎて寒さも和らぎ、子どもたちにとっても暖かさが嬉しい季節です。

早いもので本年度も残り1ヶ月となりました。子どもたちの成長を感じながら、毎日を大切に楽しく過ごしていきたいと思います。



先月、2月3日は豆まきをしました。大きな鬼の顔のパネルを作り、豆に見立てたプラスチックボーラーなど「鬼は外へ」と言いながら投げて当てる樂しみました。また、「オニのパンツ」の歌に合わせてノリノリで踊る子どもたちの姿もとても可愛かったです。最後に鬼の格好をした保育者が登場すると、それまでニコニコだった子どもたちの表情がこわばり、保育者の周りに避難していました。鬼が寄ってきて来ると半泣きになって逃げていくのも節分ならではの一場面でした。



その日の給食は“節分ランチ”となっていました。給食の先生が鬼の顔と金棒をキャラ弁のように手を加えて作ってくれました！配膳すると、「わあー、オニさんだ～」といつもと違う給食に喜んで食べ、見事に鬼退治(?)を成し遂げられました！



【表】庭ではね…

・2月に入ると天候に恵まれ、晴れの日は園庭で遊びました。買い物袋とすずらんテープで風を作り、高く持ち上げて走ると風になびいて浮かぶのを喜び、「上がった～」と嬉しそうな子どもたちです。室内では“たこあけ”的歌でイエシトレーニングを積んでいたので、実際に戸外で体験することができて良かったです。

・うさぎぐみさんを中心に“しっぽ取り”を楽しんでいます。すずらんテープのしっぽをズボンのウエストゴムにはさみ、相手に取られないように逃げ回る遊びです。友だちのしっぽを取ることを楽しんだり、しっぽを守って逃げ回ることも楽しめるので、りすぐみさんも混じって一緒に樂しい姿も見られます。

〈今月の活動〉 友だちとの関わりを大切にして、一緒に遊びを楽しむ。

